

令和5年度事業計画（概要）

- 1 配合飼料価格差補てん事業（業務対象年間：令和3年度～6年度）
当初契約件数815件、契約数量1,200,055t
前年度当初比較 契約件数40件の増、契約数量1,305tの減
輸入原料の価格動向を注視しながら、迅速かつ的確な価格差補てん業務を推進する。

- 2 畜産振興事業等の推進
飼料荷受組合等関係機関と十分な連携を図り、これまで同様の事業を推進する。
 - (1) 肉用子牛生産者補給金制度事業（業務対象年間：令和2年度～6年度）
契約生産者数11戸、個体登録頭数2,320頭

 - (2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度事業（業務対象年間：令和4年度～6年度）
契約生産者数71戸、個体登録頭数26,000頭

 - (3) 肉豚経営安定交付金制度事業（業務対象年間：令和3年度～5年度）
契約生産者数61戸、事業対象頭数448,000頭

 - (4) リース事業
畜産環境整備リース事業等の事業実施者の償還額を徴収し、納付するとともに、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業の活用等を併せて推進する。

 - (5) 家畜防疫互助基金支援事業（業務対象年間：令和3年度～5年度）
契約生産者数132戸、契約頭数521,476頭

 - (6) 畜産コンサル体制強化支援事業（令和3年度～）
飼料荷受組合等を対象として、研修会等を実施する。